

表11 2006・2007年度 都城発掘調査部(飛鳥藤原地区) 発掘調査・立会調査一覧

調査次数	調査地区	遺跡	調査期間	面積	調査地	担当者	調査要因	掲載頁
(2006年度)								
145次	5AMD-P	石神遺跡	2006.10.23～2007.5.29	870m <sup>2</sup>	明日香村飛鳥	小田裕樹	学術調査	90
147次	5ALI-J	高松塚古墳	2006.10.2～2007.9.6	43m <sup>2</sup>	明日香村平田	松村恵司	石室解体	82
(2007年度)								
148次	5AJF-M-N	藤原宮大極殿院南門	2007.4.1～11.12	1560m <sup>2</sup>	橿原市高殿町	高田貴太 箱崎和久	学術調査	58
149-1次	5BMY-M-N	本薬師寺	2007.5.21～6.7	270m <sup>2</sup>	橿原市城殿町	高田貴太	畦改修	56
149-2次	5AMC-N	山田道	2007.7.5	13m <sup>2</sup>	明日香村奥山	小田裕樹	施設建設	56
149-3次	5BYD-L	山田寺	2007.7.11～7.12	2m <sup>2</sup>	桜井市山田	次山 淳	電柱建替	56
149-4次	5AMJ-L・5BTU-L	平吉北方	2007.9.3～9.21	202m <sup>2</sup>	明日香村豊浦	玉田芳英	公園整備	56
149-5次	5AWR-L・M	藤原京右京一条五坊	2007.9.11～10.30	260m <sup>2</sup>	橿原市八木町	番 光	建物建設	74
149-6次	5AJF-N, 5AJG-Bほか	藤原宮朝堂院南門ほか	2007.9.5	6m <sup>2</sup>	橿原市高殿町	丹羽崇史	説明番設置	56
149-7次	5AWJ-F, 5AMQ-A	藤原京右京八条二坊	2007.11.20～12.6	80m <sup>2</sup>	橿原市城殿町	丹羽崇史	水路改修	78
149-8次	5AJF-F, 5AJG-Aほか	藤原宮内裏ほか	2007.11.20～2008.3.14	299m <sup>2</sup>	橿原市高殿町・飛騨町	青木 敬 石田由紀子 丹羽崇史	埋設管付替等	56
149-9次	5AEM-U	山田道	2008.1.25～3.11	120m <sup>2</sup>	桜井市山田	青木 敬	水路改修	108
149-10次	5AJG-D・E・F	藤原宮朝堂院東地区	2008.1.30～2.22	240m <sup>2</sup>	橿原市高殿町	石田由紀子	水路改修	70
149-11次	5AJF-P	藤原宮内裏西官衙地区	2008.3.4～3.6	266m <sup>2</sup>	橿原市醍醐町	丹羽崇史	遊歩道整備	56
149-12次	5AJF-K	藤原宮大極殿院	2008.3.25	709m <sup>2</sup>	橿原市醍醐町	廣瀬 覚	広場改修	56
150次	5AMD-R	石神遺跡	2007.10.1～2008.2.14	484m <sup>2</sup>	明日香村飛鳥	黒坂貴裕	学術調査	102
151次	5AKG-K・L	甘樅丘東麓遺跡	2007.11.12～2008.4.28	950m <sup>2</sup>	明日香村川原	豊島直博	学術調査	110
						関広尚世		

表12 2007年度 都城発掘調査部(飛鳥藤原地区) 小規模調査等の概要

調査次数	遺跡	調査の概要
149-1次	本薬師寺	畦畔の改良整備に伴う立会調査。基本的に掘削は遺構面に達しなかった。ただし、東塔西側で人頭大の石敷、西塔北側で掘込地業の版築層をそれぞれ確認した。床土からは創建軒瓦9点が出土している。
149-2次	山田道	ポケットパーク建設に伴う立会調査。掘削は遺構面に達しなかった。
149-3次	山田寺	電柱立て替えに伴う立会調査。検出遺構なし。遺物も出土しなかった。
149-4次	平吉北方	国営公園整備に伴う事前調査。全面が飛鳥川の氾濫原にあたり、遺構は存在しなかった。
149-6次	藤原宮朝堂院南門ほか	橿原市による「藤原京ルネッサンス」事業に伴う説明版設置の立会調査。掘削は遺構面に達しなかった。
149-8次	藤原宮内裏ほか	近畿農政局による埋設管付替工事、および車止め改修工事に伴う立会調査。前者では掘削が旧埋設管の埋土の範囲内にとどまることを確認した。後者では掘削は遺構面に達しなかった。
149-11次	藤原宮内裏西官衙地区	橿原市による遊歩道整備に伴う立会調査。掘削は遺構面に達しなかった。
149-12次	藤原宮大極殿院	文化庁による多目的広場改修に伴う立会調査。掘削は遺構面に達しなかった。

表13 2007年度 都城発掘調査部(飛鳥藤原地区) 現場班編成 ※総担当者

春	夏	秋	冬
松村 恵司 (考古第一) ※箱崎 和久 (遺構)	玉田 芳英 (考古第二) ※高田 貴太 (考古第三)	次山 淳 (考古第三) ※黒坂 貴裕 (遺構)	※豊島 直博 (考古第一) 市 大樹 (史料)
中川 あや (考古第三) 廣瀬 覚 (考古第一)	番 光 (遺構) 竹本 晃	小田 裕樹 (考古第二) 関広 尚世 (考古第二)	石田由紀子 (考古第三) 青木 敬 (考古第二)
長谷川 透 丹羽 崇史 (考古第二)	青木 敬 (研 修)	丹羽 崇史 (研 修)	番 光 (研 修)
総括：部長 異 淳一郎		写真担当：井上 直夫 (写真室)	保存科学：村上 隆 (考古第一)